

経理担当役員からのメッセージ



**売上・利益ともに
過去最高を達成しました。**

当社グループは中期経営計画「Yokohama Transformation2023 (YX2023)」の目標達成に向け、着実に事業を推進しています。

経営管理本部長 兼 経理部担当 兼 CSR本部長 兼 IT企画本部担当 兼
ヨコハマゴム・ファイナンス株式会社代表取締役社長 兼 株式会社プロギア担当

取締役常務執行役員 **松尾 剛太**

当社グループにおける2021年12月期の売上収益は、ハマタイト事業*を除いた継続事業ベースで6,708億9百万円(前期比21.7%増)、利益面では、事業利益は621億62百万円(同73.3%増)、本社ビルの譲渡益計上などにより、営業利益は836億36百万円(同132.4%増)、また、親会社の所有者に帰属する当期利益は655億円(同148.9%増)となり、いずれも過去最高となりました。主力のタイヤ事業において原材料価格や物流費の高騰、国際物流網の混乱、新型コロナウイルス感染症などの影響を受けましたが、北米を中心とした値上げの浸透及び為替が円安に推移したことにより、売上と利益を伸ばしました。

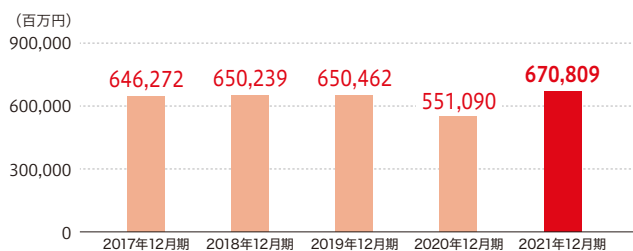
*2021年4月28日にスイスに本社を置くSika AGとの間でハマタイト事業の譲渡に係る契約を締結したことに伴い、ハマタイト事業を「非継続事業」に分類し、前年同期についても遡及して組み替えを行っています。ハマタイト事業の譲渡は上記契約に基づいて同年11月1日に完了しています。

財務・非財務ハイライト

財務ハイライト

売上収益

670,809 百万円



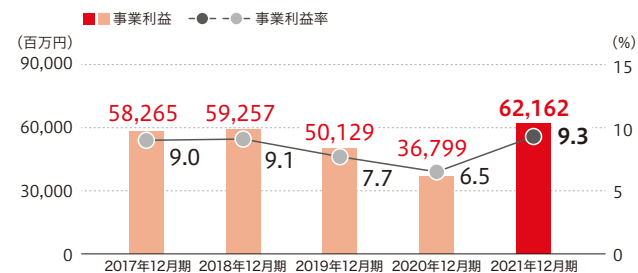
売上収益は、タイヤ事業において北米を中心に値上げが浸透したことや為替が円安に推移したことにより、前期比21.7%増の670,809百万円となりました。

事業利益

62,162 百万円

事業利益率

9.3 %



事業利益は海外のタイヤ販売が伸びたことに加え、本社ビル譲渡益の計上などにより、前期比68.9%増の62,162百万円となりました。事業利益率は、前期比2.8ポイント増の9.3%となっています。